



# YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

RIテーマ「奉仕を通じて平和を」Peace Through Service

2012-13年度 RI会長／田中作次    RID2590ガバナー／露木雄二    横浜旭RC会長／山崎良三

国際ロータリー第2590地区

## 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F  
TEL.045-365-3273  
FAX.045-365-3132  
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp  
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン  
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



2013年3月27日 第2096回例会 VOL. 44 No. 35

- 司会 SAA 内田 敏
- 開会点鐘 会長 山崎 良三
- 斉唱 手に手つないで  
SL 太田 勝典

### ■出席報告

会員数	34名	本日の出席数	30名
本日の出席率	100%	修正出席率	100%

### ■本日の欠席者

なし

### ■他クラブ出席者

佐藤、斎藤（横浜鶴峰 RC）

### ■ゲスト

申 錫澈君（米山奨学生）

### ■皆出席者表彰



増田嘉一郎会員

23年

### ■会長報告

先週祝日に重なり例会が無かったので2週間振りの例会に成ります。今週は3月の最終例会に成りました。今回は新入会員の松本さんと北澤さんのイニシエーションスピーチという運びになっています。

今年度は会員数が2名増員2名退会と増減0になっていますので予断を許しません。そうゆう中ですが今日はお二人の御蔭でクラブ平均年齢も若くなった事はクラブ活性化に必ず繋がって行く事と信じます。

先日の24日、日吉の慶応大学で次年度地区協の大会が有りました。大勢の参加を得て次年度の活動に向かってスタートしました。

日本経済も今までよりは明るい未通しで当旭RCも尚一層の発展を遂げる事と思えます。

### ○地区関係

1) 4月よりRI為替レートが1ドル=94円に変更の連絡が有りました。

2) ガールスカウト団員長の吉田いずみさんから恒例のクリーン作

日時 4月13日(出)

集合 二俣川南口 9:45分

解散 大池公園 11:30分頃

### ■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜瀬谷ロータリークラブ

日時 4月26日(金)移動例会 職場見学

点鐘 午前10時

場所 キリンビール(株)横浜工場

日時 4月5日、12日、19日(金)通常例会

場所 三ツ境ライフ4Fコミュニティーサロン  
○横浜緑ロータリークラブ

日時 3月27日(水)夜間移動例会

点鐘 午後6時30分

場所 福聚院

日時 4月3日(水)通常例会

場所 青葉台フォーラム

■米山奨学生 申君、挨拶



皆さん、こんにちは。2012年度米山奨学生の申です。まず、ロータリークラブ皆さんのおかげで、大学院を無事に終了することができました。本当にありがとうございます。

米山奨学生になってからの1年を振り返ってみるとあっという間の1年でした。私が日本に留学にきてから9年目になりましたが、この1年が最も楽しくたくさんの方が経験できた1年でした。

経済的なことはもちろん、色々なイベントに参加させていただき、自分ではとてもできない大事な経験をさせて頂いたこと、心から感謝しております。そして、皆さんが社会のために活動されているすがたをみて、自分の目標をより明確にすることができました。

これからは社会人として電池の研究をすることになりました。小さな力かもしれませんが、その研究が環境とエネルギー問題の解決につながると信じ、精進して参ります。

横浜旭ロータリークラブの皆さんに出会ったことは私にとってかけがえのない思い出です。皆さんとの縁を大切に、そして米山奨

学生であったものとして恥ずかしくないように、精進して参りますので、これからも宜しくお願い致します。

2012年度 米山奨学生  
申 ソクチョル

○申君 送迎会にて



■親睦委員会

兵藤 哲夫

皆様こんにちは。前回の例会で幹事より要望がございました宮城県岩沼 RC への親睦旅行の日程が決まりました。

日時 6月15、16日(土日)一泊二日

これに併せて岩沼 RC では移動例会にして頂けるよの事です。メイクアップ扱いにもなりますので、多くの御参加をお願い致します。

■雑誌委員会

関口 友宏

ロータリーの友3月号紹介

○横組み

あれから2年、震災復興へのロータリアンの活動事例が、5～13頁に特集されています。3月は識字率向上月間ですので、14～16頁には、第2680地区(兵庫県)の3-Hプロジェクト(保険、飢餓追放、人間性尊重)が、フィリピンで行った識字率向上のための活動を、紹介しています。識字率向上は、1986年以来の国際ロータリーの強調事業で、ロータリーの6つの重点分野の1つに挙げられています。

3月11～17日は、世界ローターアクト週間。17～28頁には、国内外の新世代の活躍の今を、紹介しています。

RI指定記事としては、28～32頁にロン・バートン RI 会長エレクトの談話が載っています。その他記事の中では、「視点・ガバナーのページ」の45頁に、露木雄二ガバナーのロータリアンへのメッセージが、紹介されています。

○縦組み

2～6頁

「日本人の心と平和」静岡県立大学国際関係学部教授 本田悦朗

平和とは、正義とは何か。日本の平和を守り、世界の平和に積極的に貢献していく為に。

7～9頁

「この人、この仕事」

職業を通じて会員個人を紹介。今回は鎌倉彫の老舗「博古堂」四代目の当主・後藤圭子氏（鎌倉ロータリークラブ）の紹介と、鎌倉彫の伝統を解説。

13頁「ロータリー俳壇・歌壇・柳壇」

吉原会員投稿

「柳壇を楽しむ友誌ロータリー」

■ニコニコBOX(会員敬称略)

山崎 良三／今日は若手の松本さん、北澤さんにイニシエーションスピーチをしていただく事になっています。御兩人よろしくお願ひします。

青木 邦弘／松本さん、北澤さん、イニシエーションスピーチがんばって下さい。

吉野 寧訓／私が調べた処によりますと、川崎ロータリークラブの過去8カ月の出席率は98.88%で、当クラブの100%に及びません。従いまして川崎ロータリークラブが仮に今後100%を続けたとしても、当クラブが4月から6月まで100%を継続すれば、嬉しいことに当クラブが創立43年目にして出席率一位を手にすることが出来ます。今年の地区大会には祝杯を挙げたいと思います。

小島 宏樹／恐れていたこの日がやってきました。4/1付で転出となる予定です。今まで皆さんには大変お世話になりました。次回の例会では後任の支店長を紹介いたします。ありがとうございました。

五十嵐 正／北澤さん、松本さん、本日のイニシエーションスピーチ楽しみです。

安藤 公一／①先日の地区協議会に参加された皆様、お疲れ様でした。②北澤さん、松本さん、卓話楽しみです。

新川 尚／松本さん、北澤さん、イニシエーションスピーチ楽しみです。

佐藤 真吾／①申君、4月から新しい生活が始まりますね。頑張ってください。応援しています。②松本さん、北澤さんのイニシエーションスピーチ楽しみです。

内田 敏／松本さん、北澤さん、本日のイニシエーションスピーチよろしくお願ひいたします。

安藤 達雄／北澤さん、松本さんのイニシエーションスピーチ楽しみです。よろしくお願ひします。

福村 正／①地区協議会に出席し、ロータリーが変わっていく事を実感しました。勉強になりました。②イニシエーションスピーチ楽しみです。

吉原 則光／北澤さんの卓話大変楽しみです。よろしくお願ひ致します。地元今宿の話など期待しております。

田川 富男／①歌壇にアスパラガスを植えました。芽が出ました。なんだか「竹の子」の子分みたいで楽しいですよ。②北澤さん、松本さん宜しくお願ひします。

市川 慎二／北澤さん、松本さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

斉藤 善孝／北澤さん、松本さんお話楽しみです。

太田 勝典／松本さん、北澤さんイニシエーションスピーチ楽しみです。

千葉 和裕／①北澤さん、松本さん頑張ってください。②太田さんお久しぶりです。

兵藤 哲夫／①北澤さん、松本さんのイニシエーションスピーチ聞きたい！！②申君よろこそ。夜はあなたの送別会です。楽しみましょう。

後藤 英則／北澤さん、松本さんイニシエーションスピーチ楽し味にしています。

岡田 清七／御無沙汰しましたが、よろしくご指導をお願いします。

増田嘉一郎／今年も皆出席をいただけました。まだまだ頑張ります。ありがとうございました。

北澤 正浩／みなさまの前で初めてスピーチさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

## ■卓話

### ○イニシエーションスピーチ 松本 英二



本日のスピーチには、事前に考える時間もないまま本日この時間を迎えてしまいました。原稿を残さなければならないと伺っておりましたので、27日深夜パソコンに向かいました。私のような若輩者が大先輩の前で話す時間を頂き大変光栄に思います。頂戴した時間を私の生い立ちと仕事等についてお話しさせていただきます。

私は1968年（昭和43年）4月2日に横浜市保土ヶ谷区で生まれました。現在の旭区鶴ヶ峰です。

父は2011年2月に76歳で他界しました。母は今年82歳になります。

4人兄弟の3番目で上に兄、姉、下に妹がおります。鶴ヶ峰幼稚園、小学校、中学校と卒業しました。幼少期の記憶では、区役所の周りにはまだ、田んぼがありよく走り回っていたのを思い出します。中学に進学し部活動は柔道部に所属しました。中学2年の夏の県大会に個人戦で出場が決まり、鶴中柔道部はじめての快挙！と期待されましたが2回戦で敗れ、その後は区民大会や市大会で優勝、準優勝等成績を収めました。中学3年間はろくに勉強もせず、気の合う友人とバンド活動をしたり、暴走族の仲間入りをしたり破天荒な日々をおくっていました。中学3年の夏、両親の離婚。高校は希望ヶ丘高等学校の定時制に進学し日中働き夜通学という、所謂、勤労学生でした。

定時制高校でも週に2回だけ部活動があり迷わず柔道部へ入部しました。昇段審査も受け高校卒業までに三段まで取ることができま

した。この学校は部活動自由で、一人でいくつのも部へ所属してもよく、私は他に顧問からの誘いもあり円盤投げの選手として陸上部へ所属。陸上部の顧問がワングル（登山）の顧問も兼任していたため自動的にワングルにも所属し、みごとに冬の白馬で遭難した経験もあります。他に茶道や華道、写真部にも所属、生徒会活動まで兼任したこともありました。卒業進学せず、勤めを続けました。

仕事もガス工事、水道工事、内装工事、溶接工、新聞配達、牛乳配達、郵便配達、ファミレス、バイク便、すし屋、焼肉屋、管理人、左官屋、バーテン、アパレル等を経験し祖母の葬儀で葬儀社に興味を持ち28歳で葬儀社へ入社致しました。

今までの仕事で経験した事が何かと役に立ちましたが、葬儀という仕事の奥深さ、人が一人亡くなると発生する様々な事務的作業、宗教宗派の諸問題、墓地や埋葬に関する地域ごとの風習や言い伝え等、追及していくと非常に面白く、自分にとって最高の仕事に出会えたと思いました。

現在は独立し法人になり11年目をむかえました。開業当初、保土ヶ谷区法泉に小さな事務所を借り営業しておりました。現在の保土ヶ谷区新桜ヶ丘に移ったのは2011年です。ようやく地域にも馴染み、ご近所からの葬儀の依頼も頂けるようになってきました。

私を推薦して下さい入会を勧めて下さった福村先生には公私共にお世話になっております。福村先生が教師をされている左近山剣友会に私と子供三人が入会しており、週2回の稽古に汗を流しております。近隣に柔道場があれば門を叩いていたかもしれませんが、剣道もやってみると非常に楽しく、夏合宿等、稽古以外にも活動がありあつという間に2年の月日が経っています。

昨年9月に入会させて頂き、6ヶ月が過ぎましたが、まだまだ分からない事だらけです。

皆様にご迷惑をかけぬよう横浜旭ロータリークラブの会員として努力してまいりますので、この若輩者にご指導ご鞭撻の程末永く宜しく申し上げ、当クラブの躍進と皆様の益々のご健康とご活躍をお祈りして本日のイニシエーションスピーチを終わらせて頂きます。



イニシエーションスピーチをさせていただきます、北澤正浩と申します。本日は、貴重な時間をいただき、ありがとうございます。

今年の1月に入会いたしまして約3カ月が経ちました。私は昭和43年生まれの44歳ですので会員の方々の中では若い会員ということもあり今でも、例会では毎回緊張し、身が引き締まる思いを致しております。

出身は横浜市旭区今宿西町に生まれ、育ちもそのまま。結婚を機に引っ越しましたが、西町から東町に移動しただけで、他の土地で生活をしたことがない地元密着の人生を送っております。兄弟は上に姉と下に妹がおり、一男二女の長男です。父は、ご存じの方も多いかと思いますが、この旭ロータリーでもお世話になりました北沢通正と申します。

旧電電公社に務めていましたが、大工であった祖父と共に北沢建設を立ち上げました。なぜ、優良、安定企業の電電公社を辞めてまで独立したのか理由を最近父から聞かされたのですが、なぜなら「祖父を社長にしてやりたかったから」とのことです。祖父は腕の良い大工職人で、幼少のころから苦勞している姿をみていた父は、祖父になんとか一旗あげてやりたかったそうです。

わたくしが小さい頃の父は会社を立ち上げて間もないころで、自宅の駐車場に建てた小さなプレハブが事務所でした。そこから父は忙しく走りまわっていた印象があります。そんな父をカッコいい、自分も将来は父のような大人になりたいという、今思うと恥ずかしいですが尊敬していました。

そのころの私の遊びは、お風呂を焚く為に

建築現場から運んできた廃材の木材がいつも家に積んでありましたので、それを使って祖父の遺品ののこぎりとトンカチで椅子や小さな小屋等をつくるのが好きでした。才能があると周りからおだてられ、将来は大工になることが天職だと子供ながらに思っていました。

そんな純粋な幼少時代を過ぎ、今宿小学校、今宿中学校と進学。中学校では水泳部に入学し、夏はただひたすら泳ぎ、それ以外の季節は、ただひたすら走る日々を送りました。正直なところ、たいして水泳に強い思い入れはなかったのですが、日々の鍛錬で体が引き締まっていき、少しずつですがタイムも上がりはじめた頃、やっと水泳の面白みを感じ始めました。高校の進学も決まり、これからは真直ぐに水泳に打ち込もうと意気込んでいましたが、入学してから気付いたのですが、その高校にはプールがありませんでした。

おかげで、暇をもてあました放課後はもっぱらアルバイトで、町工場でハンダ付けの毎日を送り青春時代を無駄にしたことが今でも悔やまれます。

高校卒業後は、大学にはお断りをいただいたのでコンピューターの専門学校に進学し、そこで当時は最先端のコンピューターグラフィックを学びグラフィックデザイナーを目指しました。

就職活動の時期になり、ふと自分が建設屋の長男であることを思い出し、育ててくれた祖父や父が継いでくれるのを期待しているのでは？という、申し訳ない気持ちが湧き、悩んだ末、建設業の道に進むことを決意しました。なんとか、鶴見区にある準大手ゼネコンの松尾工務店に入社。建築知識が乏しいわたくしを一から鍛え上げていただきました。

現場所長にどやされながら工事現場を駆け回る幸い毎日で、建築は「汚い」、「きつい」、「危険」のいわゆる3Kと言われる由縁も身をもって十分理解できました。それでも自分が関わった建物が少しずつ出来上がっていくのを見ると、建築は素晴らしくやりがいがある仕事でこの道を進んで間違いではなかったと実感できました。

松尾工務店に務めた間、いくつかの現場を担当させていただいたのですが、とくに思い出深いのは2002年ワールドカップの会場にもなった横浜国際総合競技場、現在の日産スタジアムです。

世界中から注目される大舞台にほんのわずかですが自分が関わったことが嬉しく、ワールドカップ開催時にテレビでスタジアムが映った時は感動しました。「地図に残る仕事」というのは大手ゼネコンの有名なCMでの私の好きなフレーズですが、おそらく自分が亡き後もこのスタジアムは残り、これからも多くの観客がここで熱狂するのであろうと思うと胸が熱くなりました。

そして、入社5年日頃に父からそろそろ会社にこないかという話がありました。私としてはまだまだ経験未熟で教わりたいことがあり、後ろ髪を引かれる思いでしたが辞めることを決意し、ついでに設計担当の先輩であった妻へプロポーズしてから退社いたしました。松尾工務店には社会人、建設業に携わる者としての基礎を教えていただき、さらに嫁までいただきましたので今でも大変感謝しております。

現在の北沢建設には29歳で入社し営業部に所属しました。それまでは技術系の仕事をしていたので、直接お客様と対応する機会がほとんどなかったこともあり、お客様とのコミュニケーションには大変苦労し、建物主体の現場視点でしか建築を見ていなかった自分の視野の狭さを思い知りました。

そして十数年、そろそろ社長としての役割を任せたいと、父と当時社長の清水から話がありましたが会社の責任を背負うことなど自分には荷が重すぎて、到底背負うことなどできないと、断り続けていました。

その気持ちが変わったのが、2011年3月11日の震災です。この横浜では建物の被害は少なかったものの、震災から数日の混乱した状況で、区役所やインフラ施設であるNTTの点検復旧や民間のお客様からの緊急の要請を対応をする中でいろいろと考えさせられました。いざという時に建設業者ががやらなければならないこと。今回のような震災で不

幸な人をださないようにするために建設業者がやっておかなければならないこと。それを遂行する為に自分は役割を逃げてはいけないこと。そんな使命と言うには大げさですが、自分がやるべきことがはっきりわかった気がしました。

そして覚悟を決め2011年10月に代表取締役役として就任いたしました。準備期間も少なく、右も左もわからない状態で、今まで準備をしてこなかった自分を恨みましたが会長職になった清水会長にサポートしてもらいながら始めました。

しかし、突然、その年の12月に清水会長が亡くなりました。死因はガンでした。今思うと清水会長は自分の死期を感じていたようです。だから一刻も早く私にバトンタッチをしたのだと思います。私はずっと就任を断り続けたことを本当に後悔しています。

就任してから約1年半経ち、先代には遠くおよびませんが、社長としてなんとか会社をまとめています。

今の建設業の3Kは昔とは違い「感動」、「感謝」、「貢献」の3Kが求められているそうです。北沢建設はお客様に「感動」を与えられる物づくりを行い、お客様に「感謝」の気持ちを忘れず、地域社会に「貢献」していきたいと思えます。そしてなにより、自分の転機となった震災から学び、震災で命を落とすことがないよう耐震補強等の対策を推進することや、いざというときに建設業としての役割を全うできる体制を整えることを重点的に行っています。

最後になりますが、今回伝統と格式の高い旭ロータリークラブの一員として加えていただき大変光栄かつ感謝申し上げます。微力ではありますが、ロータリークラブと地域の発展に貢献する為にがんばりますので、諸先輩方のご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。ありがとうございました。

## ■次週の卓話

### 第5回クラブ協議会

週報担当 五十嵐 正